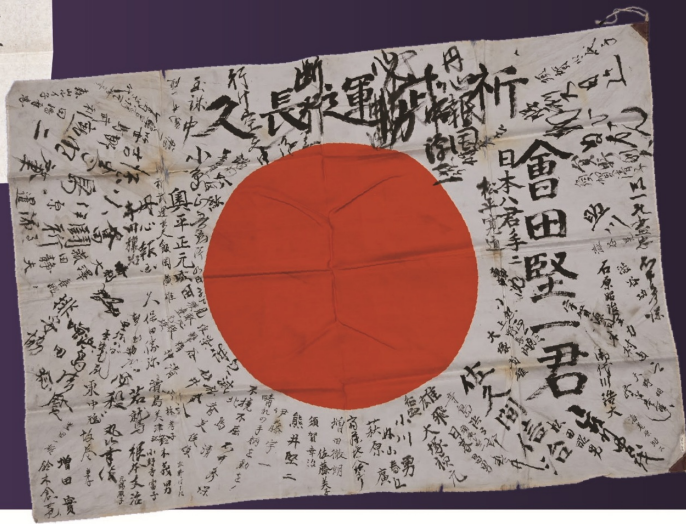
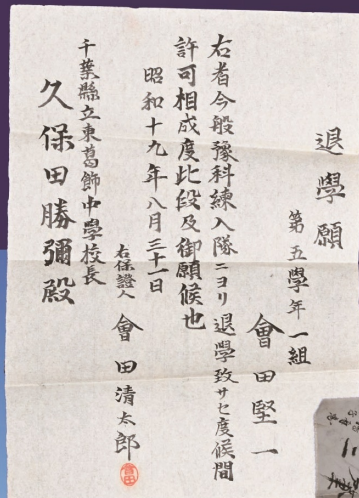


—学校を中退して海軍へ—

戦争体験

第I部

ある10代の



入場無料

令和7年度 特集展示

会期

4月19日(土) ▶ 7月6日(日)

[展示説明会]

・4/29(火・祝)・5/17(土)・6/22(日)
各回

[午前の部]10:30 [午後の部]13:30から1時間程度(申込不要)

流山市立博物館

[開館時間] 9:30～17:00 [休館日] 月曜日(祝日の場合は翌日)、5/7(水)
〒270-0176 千葉県流山市加1-1 225-6 電 04-7159-3434



千葉鉄道車両保存会 大原孝夫 撮影・提供

第II部

TX

つくば
エクスプレス

開通

—流山を変えた

7300日—



第Ⅰ部

ある10代の戦争体験

— 学校を中退して海軍へ —

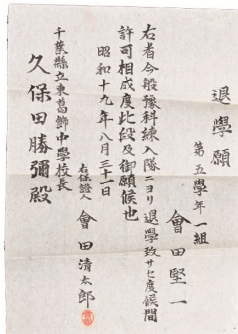
展示構成

1. 「御国の為に御奉公」——10代の進路選択
2. 「軍務に精励」——予科練での生活
3. 「心は一つ」——家族・友人たちの戦争
4. 「明日の新日本建設へ」——敗戦と復員

アジア・太平洋戦争の終結から80年、日本では戦争体験者の減少が叫ばれて久しく、戦争体験だけでなく戦争の記憶も過去のものとなりつつあります。一方、世界では戦禍のなかにある国や地域も少なからずあり、報道やインターネット等を通して伝えられる人々の窮状は、私たちの想像を絶するほど凄惨なものです。

第Ⅰ部は、旧流山町出身のある男性から寄贈された郵便資料をもとに、戦争の時代のなかでの青少年の歩みを描き出すものです。旧制中学校を中退して海軍飛行予科練習生（予科練）を志したこの男性は、出撃に至る前に終戦を迎えました。そのため、寄贈された資料には、本人が家族や知人から受け取った手紙だけでなく、在隊中に自宅の家族に宛てた手紙も含まれていることが特徴です。一連の資料は240点余りにもなります。

この展示では、一人の予科練生の歩みを手掛かりに戦争とその時代・社会を考えることを目的としています。戦争が当たり前だった時代の生き方・考え方はどのようなものだったのでしょうか。



退学願



父への手紙（面会人だといふことはわからぬ様）

第Ⅱ部

TX つくば エクスプレス 開通

— 流山を変えた7300日 —

展示構成

1. 空から見た流山
2. TXの40年
3. 街並みの変容
4. 流山を走る鉄道



旧小山小学校から
流山おおたかの森駅方面
（上：令和3（2021）年10月／
下：平成14（2002）年5月）



市民まつりでの署名運動

つくばエクスプレス（TX）の開通とそれに伴う開発により、流山市はその姿を大きく変えてきました。森林や農地であった場所には道路や住宅地、商業施設が造られ、新たな消費と生活の空間となりました。

第Ⅱ部では、TXの歴史や、市内の風景・景観の変化を描きます。TXが市内にどれほどの変化をもたらしたのか、20年のなかでどのような変化をたどってきたのかを写真などからご紹介します。

TX開通から20年にあたり、かつての姿を想像できないほど変貌を遂げた流山市について、その過去と現在を知り、未来を考えてみませんか。



電車でお越しの方

- 流鉄流山線
「流山駅」下車 徒歩7分
- つくばエクスプレス線
「流山セントラルパーク駅」下車
徒歩22分



バスでお越しの方

- 京成バス「文化会館入口」下車 徒歩4分
- 東武バス「加二号公園前」下車 徒歩9分



お車でお越しの方

常磐自動車道
流山インターより7分

詳しくは
公式サイトから



【お問合せ】

流山市立博物館

【開館時間】 9:30～17:00

【休館日】 月曜日（祝日の場合は翌日）、5/7（水）

〒270-0176 千葉県流山市加1-1225-6 電話04-7159-3434